

事 務 連 絡
令和 8 年 1 0 月 8 日

都道府県教育委員会教育長
指定都市教育委員会教育長
附属学校を置く国立大学法人学長 殿

独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所
理 事 長 青 木 隆 一

令和 8 年度国立特別支援教育総合研究所第二期特別支援教育専門研修
集合・宿泊研修期間における研修員の受け入れについて（連絡）

当研究所の各種事業の実施にあたり、日頃より、ご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、各教育長及び附属学校を置く国立大学法人学長のご協力のもと実施しております、当研究所の第二期特別支援教育専門研修につきましては、演習講義を中心とした集合・宿泊研修期間として10月19日（月）から11月13日（金）を予定させていただいております。

当該期間における研修員の皆様の受入れに際して、ご連絡とさせていただきますが、現在、台風第25号による 9 月 20 日（日）からの降雨により、当研究所周辺においても土砂崩れ等の被害が生じております。

研修員の皆様の受入れに当たりましては、別紙のとおり研修期間において使用する箇所の安全確認及び防災対策を整理した上で、当初の予定どおり実施することとさせていただきます。

被害状況及び当該対策等につきましては、研修員の皆様に対しましても、受入れに先立ちまして説明の機会を設けさせていただき、ご不安等の相談にも丁寧に対応してまいります。

当研究所として、研修員の皆様の安全面に最大限配慮した上で、より良い研修機会を提供してまいりたいと考えております。

各教育長及び附属学校を置く国立大学法人学長におかれましては、何卒ご理解の程よろしくお願いいたします。

ご不明な点等ございましたら、下記問い合わせ先までご連絡いただければと存じます。

<本件問い合わせ先>

総務部研修情報課研修支援室

Tel : 046-839-6888、6828、6889

Fax : 046-839-6915

e-mail : a-kenshu@nise.go.jp

研修期間における安全確認及び防災対策について

1. 土砂被災の状況

- 台風第 25 号による 9 月 20 日（日）からの降雨により、当研究所周辺においても土砂崩れ等の被害が生じております。
- 土砂崩れにより、特総研の東側の端に設置していたプレハブ造りの資料館が倒壊し、それらの瓦礫は下にある市道や河川まで流されている状態です。（別添見取り図参照）
- 現在、資料棟あたりから東側は立ち入り禁止区域としています。

2. 研修棟及び宿泊棟の状況等

- 今回倒壊した資料棟はプレハブ造りであり、鉄筋コンクリート造りである研修棟や宿泊棟とは強度が異なります。
- 研修棟及び宿泊棟の山側には石積み擁壁があり、今回の土砂災害による被害は確認されておりません。
- 研修員の安全に万全を期すために、土砂崩れがあった地点に近い東宿泊棟について 1，2 階は念のため活用せず、3 階以上の部屋を割り当てます。

3. 宿泊研修の対応等

- 土砂災害があった現状、研修期間における安全確認及び防災対策等について、派遣元である教育委員会等及び研修員に事前に説明するとともに、予定どおり宿泊研修を実施することについて理解を求めます。なお、不安が払しょくできない場合は宿泊費の返金等、柔軟に対応いたします。
- 宿泊研修開始初日（10 月 19 日）のオリエンテーションにおいて、宿泊研修期間中に災害発生時の対応（避難方法等）について説明するとともに、地震・津波と土砂災害を想定した避難訓練を実施します。

(参考)見取り図

凡例



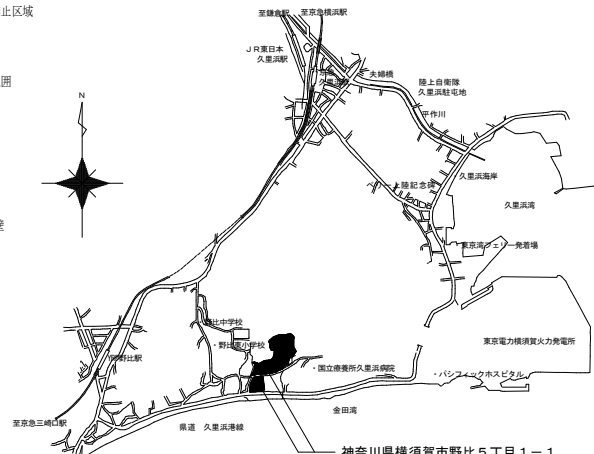
立ち入り禁止区域



土砂崩れ範囲



石積み擁壁



案内図 NS

地震・津波発生時

研修員等避難場所

(研修員食堂前)

طاس

研修員等避難場所

(研究管理棟1階エントランス)

